

2 著書・論文・学会発表等一覧

(1) 学会・研究会等の発表

ア 診療部

- 1 阿部正治ほか. “Double seronegative MGの診断にVFが有用だった一例”. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 福岡市, 2023-06-29/07-02. (ポスター)
- 2 安河内悠, 木ノ内よしな, 湧井敦子, 田邊良, 石井光子. “重症心身障害児(者)の肺Mycobacterium abscessus症の2例”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 3 安河内悠ほか. “頭部外傷後に大脳白質の拡散能低下を認めた乳児5例の検討”. 第65回日本小児神経学会学術集会. 岡山市, 2023-05-25/27.
- 4 菊地尚久, 寺田佳代, 林原千夏. “落馬時の安全性向上が受傷予防に与える影響 多施設間での検討”. 日本臨床スポーツ医学会誌. 2023, 31(4), p. S284.
菊地尚久, 浅野由美, 中山一, 赤荻英理, 近藤美智子. “回復期脊髄損傷患者における神経障害性疼痛の頻度と薬物療法”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(special issue), p. 3-14-6-4.
- 6 菊地尚久. “下肢切断診療における多職種連携-義足歩行を目指すために-”. 第96回日本整形外科学会学術総会. 横浜市, 2023-05-11/14. (口述)
- 7 菊地尚久. “在宅障害者に対するリハビリテーション医療の役割 総合リハビリテーションセンターの役割”. 日本在宅医療連合学会大会プログラム・講演抄録集. 2023, 5, p. 456.
- 8 菊地尚久. “地域における包括的リハビリテーションの過去、現在、未来”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(special issue), p. S409.
- 9 菊地尚久. “脳卒中痙攣の長期予後を考える ボツリヌス治療と治療アルゴリズム”. 日本ボツリヌス治療学会雑誌. 2023, 8(2), p. 8.
- 10 菊地尚久. “補装具のフォローアップ; 下肢装具に関わる取り組みと課題 千葉県の補装具フォローアップについて”. 日本義肢装具学会誌. 2023, 39(special issue), p. 107.
- 11 常泉吉一, 付岡正. “人工足関節距骨部品沈下による疼痛に対し距骨残存突出骨切除で対応した1例”. 第67回日本リウマチ学会総会・学術集会. 福岡市, 2023-04-24/26. (ポスター)
- 12 常泉吉一, 付岡正. “TKAカクテル注射法の違いによる術後出血量、D-dimer値の検討”. 第54回日本人工関節学会. 京都市, 2024-02-23/24. (ポスター)
- 13 須藤隆仁, 赤荻英理, 浅野由美, 中山一, 近藤美智子 他. “慢性期脳梗塞を合併したパーキンソン病に対してリハビリテーション治療を施行し歩容が改善した一例”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(special issue), p. 2-15-5-2.
- 14 須藤隆仁, 浅野由美, 中山一, 松下巧, 菊地尚久 他. “脳梗塞を合併したパーキンソン病に対してリハビリテーション治療を施行した1例”. 千葉医学雑誌. 2023, 99(2), p. 63.
- 15 須藤隆仁, 浅野由美, 中山一, 松下巧, 菊地尚久, 赤荻英理, 近藤美智子, 宮澤拓人. “脳梗塞を合併したパーキンソン病に対してリハビリテーション治療を施行した1例”. 千葉医学. 2023, 99(2), p. 63.
- 16 石井光子. “教育機関等におけるてんかん児の学校生活管理”. 第65回日本小児神経学会学術集会. 岡山市, 2023-05-25/27. (口述)
- 17 石井光子. “千葉県小児災害ネットワーク (CPD-Net) の活動”. 第65回日本小児神経学会学術集会. 岡山市, 2023-05-25/27. (口述)
- 18 赤荻英理, 浅野由美, 近藤美智子, 中山一, 菊地尚久. “千葉県内医療機関における高次脳機能障害者に対する運転支援連携の取り組み”. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 仙台市, 2023-06-29/07-02. (口述)
- 19 田邊良, 佐々木律子, 手塚洋佑, 石井光子. “呼吸ケアサポートチームによる多職種による呼吸ケア外来の活動報告”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 278.
- 20 田邊良. “小児の運動障害, 神経発達症に対するリハビリテーションの実践を学ぶ リハビリテーション専門病院での関わりの実践 運動障害を中心に”. 日本小児科学会雑誌. 2023, 127(2), p. 169.
- 21 田邊良. “小児脳性麻痺の長期予後を考える 未来に向けての治療戦略”. 日本ボツリヌス治療学会雑誌. 2023, 8(2), p. 25.
- 22 東江拓海ほか. “当院における転倒発生状況とその予防策”. 第60回日本リハビリテーション医学会学術集会. 仙台市, 2023-06-29/07-02. (ポスター)
- 23 付岡正, 常泉吉一. “足部痛風結節切除術後の創傷治癒遅延”. 第67回日本リウマチ学会総会・学術集会. 福岡市, 2023-04-24/26. (ポスター)
- 24 付岡正, 常泉吉一. “綿密な三次元術前計画は人工膝関節術後脛骨回旋精度を向上させる”. 第96回日本整形外科学会学術総会. 横浜市, 2023-05-11/14. (ポスター)

- 25 付岡正, 常泉吉一. “右人工股関節置換術後の運転再開: 運転シミュレーターによる研究”. 第50回日本股関節学会学術集会. 福岡市, 2023-10-27/28.

イ) リハビリテーション治療局

- 1 海沼慶明. “回復期リハビリテーションにおける患者と療法士間の目標設定における認識の傾向と課題”. 第43回回復期リハビリテーション病棟協会. 熊本市, 2024-03-08/09. (口述)
- 2 菊池佑維, 千葉彩香, 工藤大弥, 吉田尚樹, 中島友加, 鶴岡美佳, 田邊良. “肢体不自由を有する中高生を対象とした自己の将来について考えるグループプログラム 千葉県千葉リハビリテーションセンターで実施しているチャレンジクラブについて”. 療育. 2023, 64, p. 52.
- 3 菊池佑維, 大矢祥平. “痙直型両麻痺を呈する脳性麻痺児の筋腱延長術前後でEdinburgh Visual Gait Scoreを用いて評価・介入した一症例”. 小児理学療法学. 2023, 1(Suppl. 1), p. 63.
- 4 吉村友宏. “頸髄損傷者の移乗修正自立に関する体幹機能評価 (日本語版Clinical Trunk control test in individuals with SCI) のカットオフ値の検証”. 第58回日本脊髄障害医学会. さいたま市, 2023-11-16/17. (口述)
- 5 吉田顕, 三屋邦明, 石井光子. “重症心身障害児への作業療法目標の質と傾向: 後方視的観察研究”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 6 吉田顕, 手塚洋佑, 川原佑亮, 三屋邦明, 大矢祥平, 村山尊司, 井上健司, 田邊良. “未就学期の四肢麻痺児に対してHABIT-ILEを実施した一症例 親子入園における短期集中介入”. 第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 宮崎市, 2023-11-03/05. (口述)
- 7 吉田顕, 馬場真貴子, 三屋邦明, 青木ゆかり, 安藤玲華, 木ノ内よしな, 石井光子. “人工呼吸器管理を要する重度四肢麻痺者の経口摂取再開の条件に関する検討”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 8 吉田尚樹, 三屋邦明, 石井光子. “当センターにおける重症心身障害児(者)への目標設定の質と傾向 後方視的観察研究”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 307.
- 9 吉田尚樹, 川原佑亮, 強口朋美, 三屋邦明, 高浜功丞. “脳性麻痺を持つ未就学および就学児に対する複合的CI療法の有用性 ケースシリーズ”. 第57回日本作業療法学会. 宜野湾市, 2023-11/10/12.
- 10 栗原弘幸. “Powerpoint 録音機能を用いた課内研修受講機会担保への取り組み”. リハビリテーション・ケア合同研究大会. 広島市, 2023-10-26/27.
- 11 後藤達也. “防災訓練におけるDWATとJRATとの連携”. Japanese Journal of Disaster Medicine. 2023, 27(Suppl. 2), p. 402.
- 12 工藤大弥, 強口朋美, 鈴木瑠璃夏, 伊藤薫, 三屋邦明. “外来リハビリテーションにて, HABIT-ILEを実施した脳性麻痺児の一症例”. 第57回日本作業療法学会. 宜野湾市, 2023-11-10/12. (口述)
- 13 高浜功丞, 神保和正, 吉村友宏, 安森太一, 村山尊司, 菊地尚久. “脊髄損傷者における自動車運転一リハビリテーションの多角的検討”. 第58回日本脊髄障害医学会. さいたま市, 2023-11-16/17. (口述)
- 14 三屋邦明, 高波博子, 小川智美, 北村千里, 大矢祥平, 田邊良, 石井光子. “視線入力装置の導入により日中活動および社会参加が拡大した重度四肢麻痺者の一事例”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27. (口述)
- 15 山本小緒里, 小西海香, 田中春奈, 江口洋子, 佐竹祐人, 池上正斗, 葛西有代, 菊地尚久, 三村悠, 穴水幸子. “2010年以降の本邦の社会的出来事に関する「遠隔記憶検査」更新版の開発 時間勾配の検討”. 第47回日本高次脳機能障害学会学術総会. 仙台市, 2023-10-28/29. (口述)
- 16 手塚洋佑, 大矢祥平, 石田麗子, 吉田顕, 田邊良, 石井光子. “親子入園中の重症心身障害児の運動目標の傾向と運動の変化への保護者の気付きについて”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27. (ポスター)
- 17 小川智美, 大矢祥平, 川原佑亮, 田邊良. “同時入園し目標指向型集中リハビリテーションを実施した学齢期の2症例: HABIT-ILEの報告”. 第10回小児理学療法学会学術大会. 小樽市, 2023-10-21/22. (口述)
- 18 松澤和洋. “効率的・効果的なリハビリテーションカンファレンス実現に向けて”. 第43回回復期リハビリテーション病棟協会. 熊本市, 2024-03-08/09.
- 19 神保和正. “日本語版Tetraplegia Upper Limb Activities Questionnaire (TUAQ)の妥当性の検証”. 第58回日本脊髄障害医学会. さいたま市, 2023-11-16/17. (口述)
- 20 石田麗子, 手塚洋佑, 大矢祥平, 吉田顕, 田邊良, 石井光子. “重症心身障害児の親子入園におけるリハビリテーション目標の質的調査”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27. (ポスター)

- 千葉彩加, 小川智美, 大矢祥平, 工藤大弥, 鶴岡弘章. “学齢期の痙直型両麻痺児における成長に伴う運動・ADL機能の改善経過について 外来リハビリを通じた症例”. 第10回小児理学療法学会学術大会. 小樽市, 2023-10-21/22.
- 22 川原佑亮, 村上菜穂, 大矢祥平, 三屋邦明, 村山尊司, 田邊良. “未就学期の脳性麻痺児を対象とした入園におけるHABIT-ILEの有効性について”. 第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 宮崎市, 2023-11/03/05. (口述)
- 23 大矢祥平, 小川智美, 手塚洋佑, 久松のり子, 村山尊司, 田邊良, 石井光子. “重症心身障害児の親子入園利用による生活機能の変化”. 小児理学療法学会. 2023, 1(Suppl.1), p. 83.
- 24 大矢祥平. “6 F-Wordsと重症心身障害児者～Friends and Future～ 家族とともに考える重症心身障害児(者)の6F-Words”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 215.
- 25 大矢祥平. “外部専門家・施設の立場から”. 小児理学療法学会. 2023, 1(Suppl.1), p. 37.
- 26 北郷仁彦. “ソーシャルハイリスク患者がリハビリテーション実績指数に及ぼす影響に関する検討”. 第43回回復期リハビリテーション病棟協会. 熊本市, 2024-03-08/09. (口述)
- 27 鈴木謙太郎. “回復期不全頸髄損傷者の移乗動作自立を予測するためのカットオフ値算出”. 第58回日本脊髄障害医学会. さいたま市, 2023-11-16/17. (口述)

ウ) 看護局

- 皆倉理菜, 松岡大樹, 栗林欣子, 池畑久美子. “重症心身障害児がその子らしく日常生活を送るための支援: サインに着目したケアの見直し”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27. (口述)
- 2 滑川小百合, 栗林欣子, 柳沼美穂, 池畑久美子. “チューブ類の自己抜去を繰り返す重症心身障害児への多職種とのよりよい関わりについて”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 近藤由紀, 柳沼美穂, 栗林欣子, 池畑久美子. “非骨傷性頸髄損傷により巧緻運動障害を生じた患者の退院支援 排尿管理自立に焦点を当てて”. 日本リハビリテーション看護学会第35回学術大会. Web開催, 2023-11-20/12-20. (口述)
- 4 栗林欣子, 池畑久美子. “重症心身障害児(者)看護のクリニカルラダーの作成 看護師の実践能力を高める取り組み”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 344.
- 5 松岡大樹, 藤代文江, 栗林欣子, 池畑久美子. “重症心身障害児(者)を支援する看護体制の見直し 看護師長による現状分析と取り組み”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 319.
- 6 青木ゆかり, 荒木暁子. “発達障害のある哺乳瓶依存の乳幼児の偏食・拒食に対する支援の実践”. 日本小児看護学会第33回学術集会. 横浜市, 2023-07-15/16. (口述)
- 7 中島薫, 栗林欣子, 柳沼美穂, 池畑久美子. “チューブ類の自己抜去がある重症児の身体抑制解除に向けた倫理委員の関わりについて”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 8 津島久美, 栗林欣子, 池畑久美子. “親子棟における年長子の障害を持つ母親の次子の妊娠を決める経過と支援”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 9 藤縄 彩子. “全国障害者リハビリテーション研究集会2024”. 厚木市, 2024-11-28/29.
- 内川詠美, 佐々木律子, 佐久間真弓, 栗林欣子, 池畑久美子. “気管カニューレの自己抜去を頻回に行う児への対応 発達を阻害しない多職種との連携”. 第48回日本重症心身障害学会学術集会. 千葉市, 2023-10-26/27.
- 11 田中理菜, 松岡大樹, 栗林欣子, 池畑久美子. “重症心身障害児がその子らしく日常生活を送るための支援 サインに着目したケアの見直し”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 318.

エ) 療育支援部

- 1 西村宏美. “重症心身障害者を対象としたトランスファー技術の向上”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(2), p. 239.

オ) 更生園

- 1 水越竜司, 渡辺貴王, 尾崎尚人, 小倉由紀. “ドライビングシミュレーターにおける画面酔いの対処方法の検討”. 日本安全運転医療学会学術集会プログラム・抄録集(Web). 2023, 7th, p. 74.
- 2 藤縄 彩子. “全国障害者リハビリテーション研究集会2024”. 厚木市, 2024-11-28/29.

カ) 高次脳機能障害支援部

- 岡本美希子, 長谷川純子, 杉澤麻由佳, 田中葉子, 小倉由紀, 菊池尚久. “高次脳機能障害者の就労定着支援実態調査報告: 院内アンケートから”. 日本職業リハビリテーション学会第50回かながわ大会. 横須賀市, 2023-08-25/26. (ポスター)
- 2 長谷川純子, 石田理恵子, 安森太一, 赤荻英理, 小倉由紀, 菊池尚久. “高次脳機能障害者の自動車運転再開に関する紹介基準作成の試み”. 高次脳機能研究. 2023, 43(1), p. 111.

(2) 研究助成金等

- 1 菊地尚久(代表). "地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究"、令和5年度厚生労働科学研究、研究経費：3,439千円
- 2 菊地尚久(分担). "補装具費支給制度等におけるフォローアップ体制の有効性検証のための研究"、令和5年度厚生労働科学研究、研究経費：なし
- 3 菊地尚久(代表). "脊髄損傷患者での非侵襲的脊髄磁気刺激による人工神経接続の安全性の検討"、東京都医学総合研究所、研究経費：3,000千円
- 4 菊地尚久(代表). "慢性期肢体不自由者の状態評価システム構築と運動介入マッチングに関する研究"、障害者対策総合研究開発事業(身体・知的・感覚器障害分野)、研究経費：2,200千円

(3) 図書 原著論文 その他

1. 図書

(ア) 診療部

- 1 菊地 尚久編. 知っておくべき！治療用装具・更生用補装具の知識の整理. 全日本病院出版会, 2023, 6,90p., (Monthly Book Medical Rehabilitation, 292).
- 菊地 尚久. "Ⅱ組織体制 B災害発生時の体制 1. 団体としての体制 13 日本義肢装具学会". 災害リハビリテーション標準テキスト. 日本災害リハビリテーション支援協会編. 第2版, 医歯薬出版, 2023, p. 36.
- 3 菊地 尚久. "Ⅷ. 平時の対応 (事前準備) C. 福祉機器供給の準備". 災害リハビリテーション標準テキスト. 日本災害リハビリテーション支援協会編. 第2版, 医歯薬出版, 2023, p. 129-130.
- 吉田 尚樹. "第5章 ケースレポートの目的と意義、方法を理解する/Ⅱ実例 ⑦ 発達障害領域 (小児) の実例 (OT)". 症例・事例報告から始めるPT・OTのための臨床研究実践法. 石垣 智也, 丁子雄希編. メディカルビュー社, 2024 3月, p. 202-212.
- 吉田 尚樹. "第6章 ケースレポートと実証研究の相互作用を理解する/Ⅱ実例① ⑦発達障害領域 (小児) の実例 (OT)". 症例・事例報告から始めるPT・OTのための臨床研究実践法. 石垣 智也, 丁子雄希編. メディカルビュー社, 2024 3月, p. 277-285.
- 田中康之. "Ⅷ. 平時の対応 (事前準備) B. 団体としてのスキルアップのための活動". 災害リハビリテーション標準テキスト. 日本災害リハビリテーション支援協会編. 第2版, 医歯薬出版, 2023, p. 127-129.

イ 原著

(ア) 診療部

- Kurihara Yasushi, Ohsugi Hironori, Tosaka Tomonari, Matsuda Tadamitsu, Tsuneizumi Yoshikazu, Tsukeoka Tadashi. "Gait biomechanical analysis of unaffected knee before and 6 months after total knee arthroplasty". Biomedical Human Kinetics (Web). 2023, 15(1), p. 256-262.
- Kurihara Yasushi, Ohsugi Hironori, Tosaka Tomonari, Matsuda Tadamitsu, Tsuneizumi Yoshikazu, Tsukeoka Tadashi. "Verification of biomechanical factors of gait related to medial knee loading in patients 6 Months after total knee arthroplasty". Journal of Clinical Orthopaedics and Trauma. 2023, 39, p.Null.
- Tsukeoka Tadashi, Tsuneizumi Yoshikazu. "Postoperative femoral component rotation using posterior condylar referencing is difficult to predict preoperatively in total knee arthroplasty". Knee. 2023, 41, p. 380-388.

(4) 解説・記事・短報・その他

ア) 診療部

- 1 Kobayashi Tatsuki, Tsuruoka Hiroaki, Someya Masayuki, Kikuchi Naohisa. "Study on ankle foot orthosis repair for patients with cerebral palsy". 千葉医学雑誌. 2023, 99(5-6), p. 45-50.
- 2 永沢佳純. "学校に対する助言(教育機関との連携)". 精神科. 2023, 42(6), p. 795-801.
- 3 永沢佳純. "様々な領域における小児医療者教育 多職種で取り組む神経発達症ケアの将来像". 小児科診療. 2023, 86(7), p. 821-825.
- 4 菊地 尚久. 地域リハビリテーションの現状と今後 地域リハビリテーションとは. Journal of Clinical Rehabilitation. 2023, vol. 32, no. 10, p. 989-993.
- 菊地尚久. "【生活期の高次脳機能障害者に対するリハビリテーション支援】自立訓練施設からの支援". Journal of Clinical Rehabilitation. 2023, 32(12), p. 1149-1156.
<https://doi.org/10.32118/J02606.2024056824>
- 6 菊地尚久. "【知っておくべき！治療用装具・更生用補装具の知識の整理】靴型装具". MEDICAL REHABILITATION. 2023, 292, p. 61-66.

- 7 菊地尚久. “かかりつけ医が知っておくべき生活期リハビリテーションについて”. リハビリテーション科診療近畿地方会誌. 2023, 23, p. 64.
- 8 菊地尚久. “治療と仕事の両立支援 脳卒中”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(5), p. 373-377.
- 菊地尚久. “地域リハビリテーションの現状と今後 都道府県支援センターにおける地域リハビリテーション 千葉県”. Journal of Clinical Rehabilitation. 2023, 32(14), p. 1399-1403.
<https://doi.org/10.32118/J02606.2024072303>
- 10 小林樹, 鶴岡弘章. “頭部外傷後の内反尖足に対するアキレス腱延長術の経験”. 日本足の外科学会雑誌. 2023, 44(1), p. 62-65.
- 11 石井光子. “【難病における災害対策】[第3部]千葉県小児災害ネットワークの活動”. 難病と在宅ケア. 2023, 29(8), p. 16-19.
- 12 石井光子. “重症心身障害者にみられる合併障害と口腔の機能について考える 重症心身障害児(者)における合併障害が嚥下機能に与える影響”. 日本重症心身障害学会誌. 2023, 48(1), p. 61-66.
- 13 石井光子. “様々な小児医療現場における展望と教育 30年後の小児療養型医療施設像”. 小児科診療. 2023, 86(7), p. 777-780.
- 14 鶴岡弘章, 小林樹. “飲酒後に椅子に座ったまま寝てしまい大腿後面が圧迫されたために坐骨神経麻痺を生じ, 尖足をアキレス腱延長術で治療した症例”. 日本足の外科学会雑誌. 2023, 44(1), p. 192-195.
- 15 田邊良. “知ることで不安を取りのぞこう! 医療的ケア児ってどんな子?”. 病児保育研究. 2023, 14, p. 8-12.
- 16 林原千夏, 菊地尚久, 寺田佳代, 秋元環, 池田卓也. “乗馬の安全管理 乗馬関連事故の解析”. 日本スポーツリハビリテーション学会誌. 2023, 12, p. 9-16.

イ) リハビリテーション治療局

- 吉村友宏, 神保和正, 高浜功丞, 安森太一, 村山尊司, 菊地尚久. “日本語版Clinical Trunk Control Testの信頼性に関する検証”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(11), p. 983-991.
- 山本小緒里, 小西海香, 田中春奈, 江口洋子, 葛西有代, 池上正斗, 佐竹祐人, 菊地尚久, 三村悠, 穴水幸子. “2010年以降の本邦の社会的出来事に関する「遠隔記憶検査」更新版の開発 健忘症例の検討”. 高次脳機能研究. 2023, 43(1), p. 95-96.
- 小針友義, 篠原正倫, 寺内勲, 池田由美. “障害者支援施設における施設入所支援で機能訓練事業を利用した慢性期脳卒中片麻痺者の歩行能力と移動範囲の変化”. 理学療法の科学と研究. 2023, 14(1), p. 33-40.
- 神保和正, 白石英樹, 宮田一弘, 唯根弘, 高浜功丞, 吉村友宏, 岡駿之介, 寛麻里, 村上菜穂, 安森太一, 菊地尚久. “頸髄損傷者に特化した上肢機能評価Capabilities of Upper Extremity Test(CUE-T)の信頼性, 妥当性, 反応性の検証”. The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine. 2023, 60(1), p. 58-69.

ウ) 看護局

- 1 栗林欣子. “重症心身障害看護師の活動”. 小児看護. 2023, 46(1), p. 67-71.
- 2 佐々木律子. “呼吸療法認定士の活動”. 小児看護. 2023, 46(1), p. 77-80.
- 3 大塚一貴, 飯田直子, 池畑久美子. “看護記録の書きかたと必要な項目 ICFに基づく多職種の視点を取り入れた看護記録”. リハビリナース. 2023, 16(2), p. 117-127.
- 4 池畑久美子. “子どもと職員の“いい顔”を支える管理者 看護師の“いい顔”を支える”. 小児看護. 2023, 46(5), p. 626-630.

エ) 療育支援部

- 1 佐藤大幸. “障害者施設での取組事例 退園後の生活を想定して”. カイゴのチカラ. 2023, 127, p. 36-41.

オ) 更生園

- 1 小倉由紀, 西則彦, 田中創. “運転と地域移動に関する日本作業療法士協会の活動”. 作業療法ジャーナル. 2023, 57(2), p. 129-134. <https://doi.org/10.11477/mf.5001203275>
- 小倉由紀, 赤荻英理, 安森太一, 菊地尚久. “【運転再開支援の地域連携】千葉県千葉リハビリテーションセンターにおける地域連携の取り組み(高次脳機能障害者の運転再開支援について)”. 日本安全運転医療学会誌. 2023, 3(1), p. 16-25.
- 3 小倉由紀, 藤田佳男. “医療機関における運転と地域移動の支援実態と課題”. 作業療法ジャーナル. 2023, 57(2), p. 122-128. <https://doi.org/10.11477/mf.5001203274>

- 4 田中葉子，小倉由紀，老川久美江，安森太一，三宅純子，高橋誠貴，岡本美希子，菊地尚久．“高次脳機能障害者への就労定着支援のあり方の検討”．高次脳機能研究．2023，43(1)，p. 108-109.

カ) 地域リハ推進部

- 1 宮澤拓人．“社会参加で高齢期うつ的一次予防は可能か JAGESなどの知見から”．精神科臨床Legato．2023，9(1)，p. 12-15.

(5) 研修会での発表

ア 診療部

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
研修会	石井光子	第1回県立特別支援学校特別非常勤講師(看護師)研修会	4月5日	オンライン
痙縮治療について	石井光子	社内研修会	4月26日	帝人ヘルスケア株式会社
摂食嚥下障害と経管栄養 等	石井光子	医療的ケア基本研修	5月30日・31日	千葉県総合教育センター
			8月1日・2日	オンライン
呼吸障害とその対応 等	田邊良	医療的ケア基本研修	5月31日	千葉県総合教育センター
講義	菊地尚久	回復期セラピストマネジャーコース	6月7日	オンライン
医療的ケアに係る学校看護師の役割について	石井光子	さいたま市特別支援学校看護師医療的ケア研修会	7月19日	埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター
医療的ケアのある子を担当する教員に望むこと	石井光子	医療的ケア実践研修	8月8日	オンライン
呼吸障害とその対応 等	田邊良	医療的ケア基本研修	8月2日	オンライン
医療的ケアの講義及び実技研修	石井光子	特別支援学校特別非常勤講師(看護師)研修会	8月9日・30日	千葉リハビリテーションセンター
地域での骨粗鬆症治療の必要性とDEXAの病診連携	菊地尚久 赤荻英理	骨粗鬆症と神経障害性疼痛を考える会	9月20日	TKPガーデンシティ千葉
回復期患者に対する入院での上下肢痙縮治療	菊地尚久	亜急性期・回復期における上下肢痙縮治療 Up to Date in 北海道	10月21日	カナモトホール2階
かかりつけ医が知っておくべき生活期リハビリテーションについて	菊地尚久	京都府リハビリテーション教育センター第20回座学研修会	10月7日	京都府医師会館
「地域で生き生きと自分らしく暮らせる社会の実現に向けて～誰もが自分の力を最大限に発揮するための心身の機能の維持・向上に着	菊地尚久	第21回ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合	11月28日	別府温泉杉乃井ホテル
ロービジョンケアおさらい	高相道彦	第15回東上総地区眼科学術講演会	11月29日	長生教育会館
脳卒中後の痙縮に対するボツリヌス療法とリハビリテーション治療	菊地尚久	令和5年度埼玉県リハビリテーション医会特別講演会	12月2日	埼玉県県民健康センター
座長	石井光子	全国重症心身障害児者施設職員研修会	12月7日・8日	アンピールホテル大阪
座長	菊地尚久	第7回日本安全運転医療学会学術集会	12月16日	ホテルポートプラザちば
在宅でよく行われる医療的ケア技術とリスク管理	石井光子	小児訪問看護強化セミナー～未来につながる医療と教育～	12月16日	ヴェクソンインターナショナル株式会社
協議会	石井光子	第3回医療的ケア実施校連絡協議会	1月29日	千葉県総合教育センター
回復期リハビリテーション病棟における義手・義足作製とリハビリテーション診療	菊地尚久	回復期リハビリテーション病棟専従医師研修会	2月3日・4日	オンライン
懇話会	安河内悠	第6回小児神経救急・集中治療懇話会	2月19日	エーザイジャパン
脳性麻痺患者へのQOL支援	田邊良	成人期脳性麻痺痙縮治療セミナー	3月22日	木村情報技術株式会社

ファシリテーター	田邊良	千葉県災害時小児周産期対応研修	3月20日	千葉大学医学部附属病院
骨粗鬆症の治療戦略とDXAを用いた地域連携	菊地尚久	骨粗鬆症「地域連携」セミナーin千葉	3月25日	帝人ヘルスケア株式会社

イ リハビリテーション治療局

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
高次脳機能障害の理解と支援	中島友加	特別支援教育専門研修	7月3日	オンライン
呼吸について	菊澤以津子	職員研修	7月14日	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校
	金坂一篤		8月25日	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校
	手塚洋佑			
肢体不自由のある子の身体の指導と姿勢保持について	大矢祥平 菊池佑維	肢体不自由教育の理解と指導研修	8月8日	千葉県総合スポーツセンター
医療的ケアの講義及び実技研修	大矢祥平	特別支援学校特別非常勤講師（看護師）研修会	8月9日・8月30日	千葉リハビリテーションセンター
こどもの高次脳機能障害の理解と支援について	中島友加	富山高次脳機能障害リハビリテーション講習会	9月10日	サンシップとやま
子どもの高次脳機能障害～知識と対応のキホン～	中島友加	三部合同研修	12月22日	千葉県こどもと親のサポートセンター
子どもの高次脳機能障害～基礎知識と支援の流れ～	中島友加	栃木県障害者総合相談所 研修	2月9日～2月29日	YouTube配信
リハビリテーション領域の「心理職ならではの」とは何か？	杉澤麻由佳	リハビリテーション心理職会研修	3月2日	オンライン

ウ 看護局

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
障害のある子供の健康管理	中澤辰巳	特別支援学校初任者研修第2回校外研修	5月30日	千葉県総合教育センター
看護に生かす褥瘡予防の基本・誤嚥性肺炎を予防する口腔ケアの基本	山田弘美	准看護師のためのスキルアップ研修会	7月4日	千葉県看護協会
夜勤負担軽減	飯田直子	令和5年度ヘルシーワークプレイス交流会	10月5日	ホテルポートプラザ
重症心身障害児の成長発達の特徴	栗林欣子 佐々木律子	日本重症心身障害福祉協会認定重症心身障害看護師研修	10月22日	福祉プラザさくら川
重症児のフィジカルアセスメント	栗林欣子	第3回医療的ケア実施校連絡協議会	1月29日	千葉県総合教育センター
脊髄損傷患者の概要と病棟ケアの実際	大塚一貴	成田リハビリテーション病院研修	2月5日	オンライン

エ 療育支援部

障害者ケアマネジメントに係る講義等	森戸崇行	千葉県相談支援従事者初任者研修	9月5日・7日	千葉県教育会館
			11月13日・14日	四街道市文化センター
障害者ケアマネジメントに係る講義等	森戸崇行	東京都障害者ピアサポート研修	11月29日・1月10日	東京都福祉保健財団

障害者ケアマネジメントに係る講義等	森戸崇行	東京都障害者ピアサポート研修	2月21日・3月12日	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
障害者ケアマネジメントに係る講義等	森戸崇行	交通事故被害者支援リモートセミナー	2月25日	JAカンファレンスホール
			3月17日	東京シティエアターミナル

オ 更生園

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
講義・演習	篠原正倫	千葉県サービス管理責任者等実践研修	5月30日・31日・6月12日・7月4日	千葉県教育会館
			7月19日	千葉市民会館
			7月25日・26日	長沼原勤労市民プラザ
		千葉県サービス管理責任者等基礎研修	8月4日・9日	四街道市文化センター
			11月17日・24日	四街道市文化センター
			11月21日・12月7日・8日・19日・1月31日	千葉県教育会館

カ 地域リハ推進部

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
ICFの学び直し～強みを活かしたケアマネジメント	田中康之	ケアマネジメント研修	7月13日	やちよ農業交流センター
高齢者がいつまでもいきいきと暮らすためにできること	太田直樹	浦安市地域リハビリテーション研修会	2月9日	浦安市役所
身体拘束がもたらす弊害～リハビリテーションの視点から～	田中康之	千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	12月13日・2月8日	千葉県経営者会館
医療との連携とリハビリテーション	田中康之	介護職員初任者研修	11月21日・1月11日	佐倉市社会福祉センター
快適な居住環境整備と医療	太田直樹	介護ロボットパッケージモデル事業	1月19日	千葉県千葉リハビリテーションセンター
移乗支援機器を活用することで得られる効果				
介護予防の推進に資する専門職育成研修	田中康之	令和5年度千葉県介護予防事業従事者研修会	12月22日	千葉県自治会館
	太田直樹		1月22日	亀田総合病院
	宮澤拓人		1月26日	成田国際文化会館
地域支援とは？	田中康之 太田直樹 宮澤拓人	君津圏域広域支援センター主催研修会	1月26日	君津中央病院
褥瘡を作らない！医療者・介護者・患者に負担がないケア	太田直樹	ちばスキンケアフォーラム	2月18日	千葉県こども病院

キ 高次脳機能障害支援部

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
高次脳機能障害-その現状と課題-	小菅倫子	第16回障害の理解と支援に関する総合研修会	7月1日	日本臨床心理士会

高次脳機能障害の理解と支援	長谷川純子	特別支援教育専門研修	7月3日	オンライン
高次脳機能障がい者への支援・取り組みについて	長谷川純子	福岡市立身心障がい福祉センター 研修	7月11日	オンライン
講義	長谷川純子	高次脳機能障害研修会	9月28日	千葉県総合保健医療センター
講義	長谷川純子	サンバイオ株式会社 研修	10月4日	サンバイオ株式会社
子どもの高次脳機能障害～知識と対応のキホン～	長谷川純子	三部合同研修	12月22日	千葉県こどもと親のサポートセンター
医学リハビリテーションの実際	長谷川純子	令和5年度厚生労働大臣指定講座	1月30日・2月13日	千葉県千葉リハビリテーションセンター
子どもの高次脳機能障害～基礎知識と支援の流れ～	長谷川純子	栃木県障害者総合相談所 研修	2月9日～2月29日	YouTube配信

ク 総合相談部

テーマ等	氏名	研修会名等	月 日	場所
講義	荒井陽子	令和5年度就業支援スキル向上研修	2月2日	オンライン
講義	高野由貴	入退院支援支援専門ソーシャルワーク研修	2月17日	オンライン
ICFを理解し、活用するための手法を学ぶ	高木真希	看護部ICF研修	2月22日	季美の森リハビリテーション病院

(6) 講義・授業等

テーマ等	所属	氏名	学校名等	月 日/回
リハビリテーション科学講義	診療部	菊地尚久	横浜市立大学	4月1日～3月31日
医療的ケア指導医研修	診療部	田邊良	千葉県立桜が丘特別支援学校	4月1日～3月31日
第1回県立特別支援学校特別非常勤講師（看護）	診療部	石井光子	オンライン	4月5日
医学リハビリテーション概論	診療部	菊地尚久	障害者職業総合センター	4月13日
痙縮治療について	診療部	石井光子	帝人ヘルスケア株式会社	4月26日
リハビリテーション医学	診療部	浅野由美	千葉県立保健医療大学	4月27日・6月8日・15日・22日・8月3日
		中山一		5月11日・18日・25日・6月28日・7月6日・20日
リハビリテーション医学	診療部	菊地尚久	千葉県立保健医療大学	4月13日～7月27日
第1回医療的ケア実施校連絡協議会	診療部	石井光子	千葉県総合教育センター	5月22日
		石井光子	千葉県総合教育センター	5月30日
摂食嚥下障害と経管栄養 等	診療部	石井光子	オンライン	8月1日・2日
		石井光子		
呼吸障害とその対応 等	診療部	石井光子	千葉県総合教育センター	5月31日
		田邊良		
回復期セラピストマネジャーコース	診療部	菊地尚久	オンライン	6月7日
リハ医の役割とチーム連携	診療部	浅野由美	植草学園大学	6月12日
医療的ケアに係る学校看護師の役割について	診療部	石井光子	埼玉県総合区局機構 地域医療教育センター	7月19日
呼吸障害とその対応 等	診療部	田邊良	オンライン	8月2日
医療的ケアのある子を担当する教員に望むこと	診療部	石井光子	オンライン	8月8日
医療的ケアの講義及び実技研修	診療部	石井光子	千葉リハビリテーションセンター	8月9日・30日
地域での骨粗鬆症治療の必要性和DEXAの病診連	診療部	菊地尚久	TKPガーデンシティ千葉	9月20日
かかりつけ医が知っておくべき生活期リハビリテーションについて	診療部	菊地尚久	京都府医師会館	10月7日
回復期患者に対する入院での上下肢痙縮治療	診療部	菊地尚久	カナモトホール2階	10月21日
千葉県における地域リハビリテーションの現状	診療部	菊地尚久	オンライン	11月7日
第21回ASEAN・日本社会保障ハイレベル会合	診療部	菊地尚久	別府温泉杉乃井ホテル	11月28日
令和5年度埼玉県リハビリテーション医会特別	診療部	菊地尚久	埼玉県県民健康センター	12月2日
回復期リハビリテーション病棟における義手・義足作製とリハビリテーション診療	診療部	菊地尚久	オンライン	2月3日・2月4日
骨粗鬆症の治療戦略とDXAを用いた地域連携	診療部	菊地尚久	帝人ヘルスケア株式会社	3月25日
在宅でよく行われる医療的ケア技術とリスク管理	診療部	石井光子	ヴェクソンインターナショナル株式会社	12月16日
第2回医療的ケア実施校連絡協議会	診療部	石井光子	千葉県総合教育センター	10月16日
ロービジョンケアおさらい	診療部	高相道彦	長生教育会館	11月29日
第3回医療的ケア実施校連絡協議会	診療部	石井光子	千葉県総合教育センター	1月29日
第6回小児神経救急・集中治療懇話会	診療部	安河内悠	エーザイジャパン	2月19日
亜急性期におけるボツリヌス療法	診療部	菊地尚久	古名屋ホテル	3月13日
脳性麻痺患者へのQOL支援	診療部	田邊良	木村情報技術株式会社	3月22日
小児理学療法	リハ治療局	千葉彩加	東都大学	4月14日
		手塚洋佑		4月21日
		大矢祥平		4月28日・5月12日
		北村千里		
リハビリテーションの職種とその役割、チーム医療の実際	リハ治療局	安森太一	淑徳大学	5月30日
	リハ治療局	村山尊司		7月10日
発達系理学療法	リハ治療局	小川智美	城西国際大学	6月7日～7月25日
		大矢祥平		
		後藤達也		
		石田麗子		
臨床実習指導者講習会	リハ治療局	吉田尚樹	オンライン	6月25日
高次脳機能障害の理解と支援	リハ治療局	中島友加	オンライン	7月3日
小児理学療法	リハ治療局	大矢祥平	国際医療福祉大学	7月7日
成人中枢神経系疾患理学療法	リハ治療局	村山尊司	植草学園大学	7月11日・21日
	リハ治療局	村山尊司		
呼吸について	リハ治療局	菊澤以津子	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	7月14日
障害の重い子どもの呼吸について	リハ治療局	金坂一篤	千葉県立桜が丘特別支援学校	7月25日
		須藤沙織		
		小川智美		
肢体不自由のある子の身体の指導と姿勢保持について	リハ治療局	大矢祥平	千葉県総合スポーツセンター	8月8日
		菊池佑維		
医療的ケアの講義及び実技研修	リハ治療局	大矢祥平	千葉リハビリテーションセンター	8月9日・30日
呼吸について	リハ治療局	菊澤以津子	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	8月25日
		金坂一篤		
		手塚洋佑		

臨床実習指導者講習会	リハ治療局	吉田尚樹	オンライン	8月27日
こどもの高次脳機能障害の理解と支援について	リハ治療局	中島友加	サンシップとやま	9月10日
リハビリテーションと看護	リハ治療局	安森太一	千葉県立鶴舞看護専門学校	9月14日・10月30日・12月19日
リハビリテーションと看護	リハ治療局	村山尊司	千葉県立鶴舞看護専門学校	9月28日・10月5日・30日・12月19日
作業療法概論	リハ治療局	三屋邦明	千葉医療福祉専門学校	10月20日
臨床実習指導者講習会	リハ治療局	吉田尚樹	オンライン	11月5日
発達領域作業療法学Ⅱ	リハ治療局	三屋邦明	千葉医療福祉専門学校	11月17日
老年看護方法論	リハ治療局	小池学	城西国際大学	11月24日
リハビリテーションと看護	リハ治療局	村山尊司	千葉県立鶴舞看護専門学校	12月4日
身体作業療法学Ⅱ	リハ治療局	高浜功丞	千葉県立保健医療大学	12月12日
臨床実習指導者講習会	リハ治療局	三屋邦明	オンライン	2月4日
	リハ治療局	吉田尚樹	オンライン	2月4日
第1回医療的ケア実施校連絡協議会	看護局	栗林欣子	千葉県総合教育センター	5月22日
障害のある子供の健康管理	看護局	中澤辰巳	千葉県総合教育センター	5月30日
障がいのある子どもと家族への看護	看護局	佐久間真弓	淑徳大学	6月20日
高齢者の理解Ⅱ	看護局	江原三有紀	オンライン	6月20日・7月4日・9月7日・10月13日
高齢者に対する看護技術	看護局	横山夕里子	オンライン	6月20日・27日・7月6日
認定看護管理者教育課程ファーストレベル	看護局	飯田直子	千葉県看護会館	6月28日・7月5日・2月2日・9日
高齢者の理解Ⅱ	看護局	越野明子	オンライン	7月3日・9月7日・10月13日
看護に生かす褥瘡予防の基本・誤嚥性肺炎を予防する口腔ケアの基本	看護局	山田弘美	千葉県看護協会	7月4日
発達障害看護学	看護局	藤代文江	千葉大学大学院看護学研究科	10月1日～3月31日
		東未来		
夜勤負担軽減	看護局	飯田直子	ホテルポートプラザ	10月5日
第2回医療的ケア実施校連絡協議会	看護局	栗林欣子	千葉県総合教育センター	10月16日
リハビリテーションと看護	看護局	大塚一貴	千葉県立鶴舞看護専門学校	10月19日・30日・12月19日
		清水芳江		
重症心身障害児の成長発達の特徴	看護局	栗林欣子	福祉プラザさくら川	10月22日
重症児のフィジカルアセスメント	看護局	佐々木律子		
看護技術論	看護局	栗林欣子	淑徳大学	1月17日
専門職間の連携活動論	看護局	飯田直子	千葉県立保健医療大学	12月5日
小児の食事の援助	看護局	青木ゆかり	千葉県立保健医療大学	12月7日
看護技術論	看護局	栗林欣子	淑徳大学	1月17日
第3回医療的ケア実施校連絡協議会	看護局	栗林欣子	千葉県総合教育センター	1月29日
脊髄損傷患者の概要と病棟ケアの実際	看護局	大塚一貴	オンライン	2月5日
排尿障害の治療	看護局	江原三有紀	動画録画	
地域包括ケアを担う看護職に対する実践能力向上	看護局	飯田直子	講義動画作成	
医療的ケア児等の災害対策	医ケア児	景山朋子	千葉県立袖ヶ浦特別支援学校	10月5日
障害体験実習	更生園	佐藤大幸	障害者職業総合センター	4月12日
ユニバーサルデザイン・バリアフリー論	地域リハ推進部	太田直樹	東都大学	4月12日・19日・26日・5月10日
リハビリテーション概論Ⅰ	地域リハ推進部	田中康之	藤リハビリテーション学院	6月22日・11月13日・17日
ICFの学び直し～強みを活かしたケアマネジメント	地域リハ推進部	田中康之	やちよ農業交流センター	7月13日

医療制度と関係法規	地域リハ推進部	田中康之	東都大学	9月26日・10月3日・10日・17日・24日・31日・11月7日・14日
老年看護援助論Ⅰ	地域リハ推進部	田中康之	東京医療保健大学	10月18日
第20回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集	地域リハ推進部	太田直樹	日本科学未来館	11月18日
医療との連携とリハビリテーション	地域リハ推進部	田中康之	佐倉市社会福祉センター	11月21日
身体拘束がもたらす弊害〜リハビリテーション	地域リハ推進部	田中康之	千葉県経営者会館	12月13日
令和5年度千葉県介護予防事業従事者研修会	地域リハ推進部	田中康之	千葉県自治会館	12月22日
			亀田総合病院	1月22日
			成田国際文化会館	1月26日
快適な居住環境整備と医療	地域リハ推進部	田中康之	佐倉市社会福祉センター	1月11日
移乗支援機器を活用することで得られる効果	地域リハ推進部	太田直樹	千葉県千葉リハビリテーションセンター	1月19日
地域支援とは？	地域リハ推進部	田中康之 太田直樹 宮澤拓人	君津中央病院	1月26日
地域リハビリテーションと災害支援	地域リハ推進部	田中康之	群馬県地域リハビリテーション支援センター	2月3日
高齢者がいつまでもいきいきと暮らすために	地域リハ推進部	太田直樹	浦安市役所	2月9日
高次脳機能障害-その現状と課題-	高次脳機能障害支援部	小菅倫子	日本臨床心理士会	7月1日
高次脳機能障害の理解と支援	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	オンライン	7月3日
臨床心理士の役割とチーム連携	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	植草学園大学	6月19日
高次脳機能障害がいの者への支援・取り組みについて	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	オンライン	7月11日
高次脳機能障害研修会	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	千葉市総合保健医療センター	9月28日
高次脳機能障害がいの特性と接し方について	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	印西市総合福祉センター	9月2日
講演	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	サンバイオ株式会社	10月4日
高次脳機能障害の方をGHで支援する〜千葉リハビリテーションセンターの機能と役割〜	高次脳機能障害支援部	揚戸薫	千葉県松戸市市民会館	12月7日
千葉リハビリテーションセンターの機能と役割	高次脳機能障害支援部	岡本美希子		
子どもの高次脳機能障害〜知識と対応のキホン	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	千葉県こどもと親のサポートセンター	12月22日
心理学Ⅱ	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	国立障害者リハビリテーションセンター学院	1月26日・27日
医学リハビリテーションの実践	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	千葉県千葉リハビリテーションセンター	1月30日・2月13日
	高次脳機能障害支援部			
子どもの高次脳機能障害〜基礎知識と支援の流	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	YouTube配信	2月9日〜2月29日
高次脳機能障害の特性と対応	高次脳機能障害支援部	長谷川純子	宮城県看護協会	3月9日
チーム医療演習	総合相談部	森戸崇行	植草学園大学	7月10日
千葉県相談支援従事者初任者研修	総合相談部	森戸崇行	千葉県教育会館	9月5日・7日
		森戸崇行	四街道市文化センター	11月13日・14日
高次脳機能障害研修会	総合相談部	荒井陽子	千葉市総合保健医療センター	9月28日
高次脳機能障害者に対するジョブコーチ支援に	総合相談部	中島光喜	千葉障害者職業センター	11月29日
東京都障害者ピアサポート研修	総合相談部	森戸崇行 森戸崇行 森戸崇行 森戸崇行	東京都福祉保健財団	11月29日・1月10日
			あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	2月21日・3月12日
令和5年度就業支援スキル向上研修	総合相談部	荒井陽子	オンライン	2月2日
令和5年度千葉県生活期リハビリテーション研	総合相談部	森戸崇行	オンライン	2月4日
看護部ICF研修	総合相談部	高木真希	季美の森リハビリテーション病院	2月22日
フレッシュ医療ソーシャルワーカーの1日回復	総合相談部	宮澤愛	千葉市生涯学習センター	2月17日